

しまねの 森林

SHIMANE no MORI

NO. 30

平成25年1月
通巻270号

- 2 森林のトピックス①
低コストで安全な木材生産を
後押しします
林業課 森林組合・担い手育成スタッフ
- 3 森林のトピックス②
「役に立つ」研修実施を目指して！
～農林大学校林業科での取り組み～
農林大学校 教育スタッフ
- 4 森林のトピックス③
出雲市佐田町における
地すべり災害について
～災害関連緊急治山事業による対応～
森林整備課 治山グループ

- 5 森林のトピックス④
生息域拡大に注意！
～アライグマ被害に対する危機意識と
早期の対策の重要性について～
森林整備課 鳥獣対策室
- 6 森林のトピックス⑤
県産木材を使用した建築物の紹介
東部農林振興センター 雲南事務所
- 7 森林へ行こう！
vol.25 馬着山(松江市)
しまねの自然
シリーズ②④ メグスリノキ
- 8 森林の研究
ニホンジカによる農林業の
被害を効果的に防ぐには
中山間地域研究センター 農林技術部 鳥獣対策グループ
- 9 森林のトピックス⑥
森林のプロフェッショナル vol.2
松井修吾さん(有限会社石東林業商会代表取締役)
竹下哲史さん(竹下木材有限会社常務取締役)
石橋勇介さん(遡摩林業株式会社常務)

「高効率・低コスト」で 林業の未来を切り拓く



「現場で役立つ」研修を！



2013『しまねの森林』フォトコンテスト作品募集中♪

認定事業体の皆様

低コストで安全な木材生産を後押しします

林業課 森林組合・担い手育成スタッフ

平成24年度から、「森林・林業人材育成加速化事業」がスタートしました。
この事業は、効率的で低コストな木材生産を実現するため、木材生産の技能者として必要な資格取得、林業労働安全対策を支援する制度です。
今年度は、25事業体で就業者延べ900人を支援しています。



○木材生産には資格取得者の確保が必要。



□講習料、賃金、旅費を助成します。

ただし、林業就業経験2年以上、1人当たり上限80万円。

【講習の例】

- 車両系建設機械運転技能講習
- 不整地運搬車運転技能講習
- 小型移動式クレーン運転技能講習
- など…

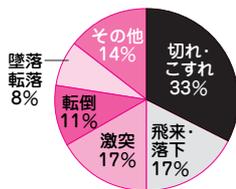
○主な林業労働災害は「切れ・こすれ」。 まず、これを防ぐ対策が必要。

□労働災害防止対策に必要な装備品購入費を助成します。

ただし、1人当たり上限4万円。

【装備品の例】

- 安全帽
- 防護メガネ
- 防振手袋
- チェンソー防護衣 など…



県内の労働災害発生状況

申請方法やその他の詳細は、下記にお問い合わせ下さい

◇社 島根県林業公社 TEL 0852-32-0253
(林業労働力確保支援センター)

◇島根県農林水産部林業課 TEL 0852-22-5159
(森林組合・担い手育成スタッフ)



育林、林産、森林土木、造園等の施工管理
緑を育て水をはぐくむ

大和森林株式会社

代表取締役 椎名 宜三

本社 島根県松江市東朝日町87番地6 〒690-0001

☎(0852)21-6222(代)

営業所 鳥取、松江、益田、三次、津山



安全・安心・美味しい
日本産原木しいたけ栽培を応援します

財団法人 日本きのこセンター 三次支所

広島県三次市畠敷町916-2 (三次地方卸売市場内)

TEL 0824-63-1226 FAX 0824-63-2012

「役に立つ」研修実施を目指して!

～農林大学校林業科での取り組み～

農林大学校 教育スタッフ

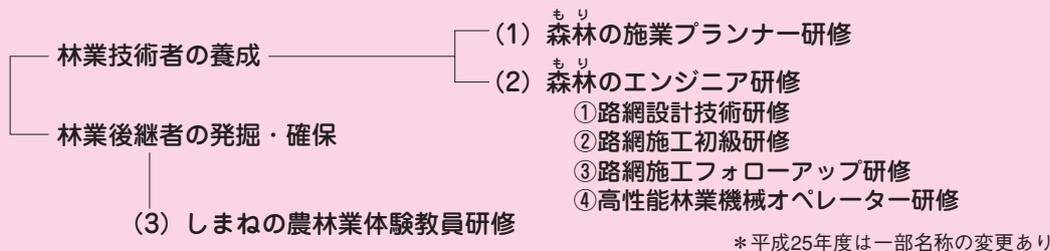
●なぜ、農林大学校で?●

島根県立農林大学校は、次代の農林業を担う若者に対して、高度な農林業の知識と技術を修得させる養成部門と、農林業の一部の技術に特化して技術指導を行う研修部門の両輪で成り立っています。これまで、農業分野では養成部門と研修部門を実施していましたが、林業分野では今年度から養成部門にあわせ、初めて研修部門を実施しました。



●林業分野での研修は?●

林業分野では「林業技術者の養成」と「林業後継者の発掘・確保」を掲げ、これまでの森林作業道開設に係る設計・施工の研修や、高性能林業機械オペレーター育成の研修に加えて、全国的に展開されている「森林施業プランナー」の育成を目的とした研修を、島根森林管理署、(独)森林総合研究所及び県内四流域林業活性化センター等とともに、県林業普及機関の指導・支援を受け実施しました。



●役に立つ研修を心がけて!●

林業分野の研修は、「林業労働力確保の促進に関する法律」に基づき、雇用管理の改善などの計画について知事の認定を受けた事業者等を対象にしています。該当の事業者は37を数え、実に約1,000名の方が日々森林・林業をフィールドに活動されています。今後も、これらの方々の「現場で役立つ」知識・技術が習得できる場となるように、研修プログラムの策定、講師・現場選定等をすすめてまいります。

次年度、研修会場でお会いできることを楽しみにしています!



森林の施業プランナー研修
間伐現場での藤森隆郎氏の指導
(写真右から2番目)



路網施工フォローアップ研修
路面処理の丸太組工の設置を指導する
村上和寛氏(写真右)



高性能林業機械オペレーター研修
スイングヤードを用いた集材の様子

除草はおまかせ下さい!

竹類に効果抜群です!

○ **テゾレート**
非農耕地用除草剤

◎ **日本カーリット株式会社**

九州営業所
福岡市博多区博多駅前1-4-4
☎ (092) 473-6521
FAX (092) 451-8195

クズ株処理剤

○ **クズコシ** 液剤
1株ワンプッシュ 経済的

◎ **野津善助商店**

本社 八東郡東出雲町大字錦浜583-10
(0852) 53-0670(代)
FAX (0852) 53-0674
E-mail: notsu@tx.miracle.ne.jp

豊かな自然と、豊かな暮らし。それは農林中央金庫の願いです。

農林中央金庫

中国農林水産環境事業部

岡山市北区磨屋町9番地18の101号 TEL (086) 222-0675

出雲市佐田町における地すべり災害について

～災害関連緊急治山事業による対応～

森林整備課 治山グループ

1. 災害発生経緯

本年度は九州北部をはじめ、7月の梅雨前線豪雨による被害が全国で多発しました。県内でも出雲地区、雲南地区で多くの土砂災害が発生しました。その中でも最も大きな規模であった出雲市佐田町御幡川地区の地すべり災害についてご紹介します。

当現場は平成24年7月6日の豪雨（最大24時間雨量130mm 最大時間雨量68mmを記録）が原因となり、初期段階では小規模な法面崩壊のみが発生しましたが、日を追うごとに少しずつ崩壊が拡大し、8月6日午前8時頃、幅200m、高さ130mにわたる大規模な地すべり崩壊が発生し、下方市道及び御幡川へ崩土が流出しました。

2. 被災状況と災害事業採択

幸いにして人的被害はありませんでしたが、配水管破損による断水（16世帯）や電話線損傷による回線不通（27世帯）が発生し、直下の市道三ノ宮御幡線については災害発生から5ヶ月以上経過した現在も全面通行止めを余儀なくされています。

崩壊発生直後は地すべり活動の進行が確認されたため、出雲県土整備事務所の職員が24時間体制の監視を行いました。現在は小康状態を保っていますが、伸縮計、警報器、Webカメラ、投光器などを設置し、緊急時には迅速な対応ができるようにしています。

非常に危険な状態の中、様々な調査・復旧工法の検討が行われた結果、崩壊部については林野庁所管の災害関連緊急治山事業（事業費約6億円：排土工、暗渠工、土留工など）で対応することが決定し、現在詳細な調査・設計が進められているところです。また、その他の被災箇所についても各所管により復旧作業が行われています。



崩壊部空中写真



災害発生直後の市道埋塞状況



安心安全・美味しいキノコをお届けします。

- ・椎茸、舞茸、エリンギ
- 『美味しまね認証』取得
- ・椎茸菌新品種『雲太-1号』開発

有限会社奥出雲椎茸
島根県仁多郡奥出雲町三沢 98-3
TEL 0854-54-2150
FAX 0854-54-2151

株式会社舞茸奥出雲
島根県仁多郡奥出雲町八川 889-2
TEL 0854-52-0017
FAX 0854-52-3370



緑の募金

森林に
『あなたの思い』
届けます！

(公社)島根県緑化推進委員会
〒690-0886 松江市母衣町55 島根県林業会館内
TEL (0852) 21-8049 FAX (0852) 21-8231

東日本震災地域の森林復興を支援します

賛助会員を
募集しています

現在、253団体・31個人のご参加いただいております。

年会費 (団体) 1口...10,000円から

(個人) 1口... 2,000円から

会費は、企業参加の森づくりや地域の緑化

活動などに役立てられます。



生息域拡大に注意!

～アライグマ被害に対する危機意識と早期の対策の重要性について～

森林整備課 鳥獣対策室

●アライグマ問題とは

1970年代後半のアニメ放映による人気によって、2000年頃までに北アメリカからペットとして数万頭が輸入されましたが、成獣になるとどう猛になるため飼いきれなくなり途中で放されたり、または逃げ出したりして、現在ではほぼすべての都道府県で生息が確認されています。農作物への被害と共に、希少な生物の捕食等により生態系へも悪影響を与えるため、外来生物法で定める「特定外来生物」に指定されており、野外からの根絶を目指すこととされています。また、国内の野生下では確認されていませんが、人獣共通感染症（アライグマ蛔虫幼虫移行症など）の感染源としても懸念されています。

●特徴



5本指の足跡、爪痕があれば要注意

●生態

生後10か月で繁殖可能となり、2～3月に交尾、4～5月に3～7頭（平均5頭）を出産します。2歳以上は妊娠率≒90%であり、繁殖力が非常に高いことが特徴です。そのため、捕獲をしなければ個体数は急激に増えてしまいます。

●県内の被害状況

県内では、現在のところ県西部を中心にハウスブドウ、ハウスメロン、ミカン、柿、トウモロコシ、稲苗、野菜類、金魚、鯉、家畜用飼料、天井への糞尿被害等の被害が報告されています。

※兵庫県では、平成10年頃から生息が確認され、以後生息域が急速に拡大、生息頭数も増加。H16～21の6ヵ年間で被害金額は約5倍、捕獲頭数は30倍以上に。



●県内の捕獲等状況（交通事故個体の回収を含む）

年度	捕獲等合計		捕獲等場所（市町村別内訳）							備考	
	うち交通事故個体		松江市	浜田市	江津市	大田市	邑南町	益田市	津和野町		吉賀町
H16	1	0						1			県内初の捕獲
H17	0	0				1	1				
H18	2	1									
H19	0	0									
H20	8	4		1	2			4		1	
H21	27	1				1		26			
H22	80	2		2				72	6		県西部で捕獲数急増
H23	44	5		2				41	1		
H24	104	8	1			1		95	7		県東部で初の捕獲

H24年度は11/30までの速報値集計 捕獲等累計 266頭

●対策

生息域拡大の初期段階で地域全体で捕獲に取り組むことが最も重要です。初期段階の捕獲は、被害の拡大抑制に効果があるとともに捕獲にかかる経費も抑えることができます。捕獲には、①外来生物法（H17.6施行）に基づく防除、②有害鳥獣駆除、③狩猟の3つの方法がありますが、いずれも要件があり、誰でも捕獲できるわけではありません。

アライグマによる被害の可能性が疑われる場合は、市町村へご相談ください。

しまねの木を活用した『森』からつながる『家』づくり



「しまねの木の家」づくり安心サポート

「しまねの木の家」推進センター（社団法人島根県住まいづくり協会内）
島根県松江市北田町35-3 建築会館内 TEL(0852)31-1282 <http://www.sumai.ne.jp/>

県産木材を使用した建築物の紹介



“木造”の自動車ショールームが完成!

ECO・カーステーションK 東部農林振興センター 雲南事務所



平成24年7月、雲南市大東町に全国的にも珍しい木造の自動車ショールーム「ECO・カーステーションK」が完成しました。この建物が、民間木造建築のモデル事例となり波及することが期待されています。

施設概要

- 建築主：有限会社 オートボデー・ケイ
- 建設場所：雲南市大東町大東
- 設計・監理：村上建築設計事務所
- 構造：木造軸組工法 ショールーム棟 [木造2階建 370㎡]
整備棟 [木造平屋建104㎡]
- 使用木材量：109.9㎡ (うち県産材105.2㎡)
- 活用事業：民間木造建築促進事業

設計コンセプト

施主の意向により①エコマテリアルである地域産木材の積極的利用、②太陽光パネルの設置、天窓を利用した採光等の省エネ対策の実施、③高齢者や身障者等の利用にも配慮したユニバーサルデザインの採用、を主要な設計コンセプトとして“環境にやさしい店舗”づくりが行われました。



ショールーム内観

設計上の特徴等

県産スギ中目材の有効利用を考慮し、240mm角の無垢材を2本重ねた合わせ梁や150mm角無垢材を4本合わせた組み柱の使用によって主要な構造が構成されています。

また、筋交いと面格子の合成力を利用した壁構造により「耐震性評価等級3」をクリアするなど各所に設計上の工夫が施されています。

構造材・羽柄材のほか、床（隠岐産マツのフローリング180㎡）や壁・軒裏などの内装や建具材としても木材が積極的に使用されています。



スギ材の「合わせ梁」と「組み柱」、マツ材フローリング

その他

柱や梁桁等の木製部材の納品に当たっては、地元の製材業者や木材市場、県中山間地域研究センター等の関係者が連携して原木の確保から乾燥材の納入までを行い、設計・施工面の工夫をバックアップされました。

建物全体が木質感にあふれており、木の温もりの中でとてもリラックスした気分になっていただけます。

地球にやさしいカートカン

※国産材30%以上を使用した紙製飲料容器です。



カートカン(国産材利用)
カートカンは
東洋製紙工業プロダクツ大塚
エコプロダクツ部門
森林水産大臣賞受賞

3.9
環境
A-111-07008



●紙製飲料容器「カートカン」は
ストローいらずでゴクゴク飲めます!

カートカンのサイクル



POKKA P

国産材を30%以上使用した紙製飲料容器

POKKA COFFEE

「自給自足本舗」
0315634-1621まで

POKKA コーポレーション
http://www.pokka.co.jp/

森林へ行こう! vol. 25

ば ちやく さん
馬 着 山
松江市 / 標高: 210.0m

馬着山は、島根半島東端の美保関にあり、三方を海に囲まれた低山です。出雲国風土記の国引き神話では、三穂の埼(美保関)は高志(北陸地方)の岬を引き寄せた土地で、引き寄せた綱が夜見嶋(弓ヶ浜半島)、つなぎ止めた杭が火神岳(大山)と記されています。

馬着山のみもとには、美保神社が鎮座し、現在の御祭神は、オオクニヌシノミコト(大国主命)の息子、コトシロヌシノミコト(事代主命)と、後のミホツヒメノミコト(三穂津姫命)となっています。しかし、出雲国風土記によれば、御祭神はオオクニヌシノミコトと高志のヌナガワヒメ(沼河比売)との間に生まれた姫神、ミホスミノミコト(御穂須須美命)と記されており、国引き神話との関連を想起させられます。

古事記の国譲り神話では、オオクニヌシノミコトが高天原からの使者を迎えた際に、三穂の埼で釣りをしていたコトシロヌシノミコトに、国譲りを相談し、コトシロヌシノミコトが承諾されたことが記されており、現在もこの神話にちなんだ青柴垣神事と諸手船神事が美保神社と美保湾を舞台に営まれています。



初代関の五本松のモニュメント

馬着山の登山道は、美保湾手前の“関の五本松公園”入口から美保関灯台のある地蔵崎まで遊歩道として整備されています。公園入口から遊歩道を進むと初代関の五本松のモニュメントがあり、ここから馬着山の山容と美保湾を望むことができます。そして平和慰霊塔のある高台の広場を抜け、現在、ミホスミノミコトを祀る御穂社を経て、後醍醐天皇ゆかりの仏谷寺へ下る分岐に至ります。そこから尾根道を昇り、木立の道ばたにははっきりとしたピークではありませんが標識のある場所が山頂です。山頂から更に東へ進むと、やがて緩やかな尾根道となり地蔵崎にも向かえます。【登山適期: 通年】

馬着山は潮風に囲まれた、神話にゆかりの身近な低山です。

〔内藤暢文〕



関の五本松公園から望む馬着山と美保関漁港

しまねの自然 シリーズ ②4

島根県内の森林には、多くの注目すべき植物が自生しています。このシリーズでは、このうちの樹木を中心に紹介していきます。

■ メグスリノキ (目薬の木 / 別名: 長者の木) (カエデ科)

青森・秋田両県を除く本州全域、四国、九州に分布し、高さ10~15m、直径30~40cmになる落葉高木で、日本特産種です。県内では雲南市の八重滝や飯南町志津見、出雲市の立久恵峽、益田市匹見町、吉賀町などの渓谷に稀に分布しています。しかし、高木性で点在



しているのがなかなか人目につきません。

葉は対生し3枚の小葉からなる3出複葉で、葉柄や葉裏には毛が密生しています。果実は大きめのプロペラ状の翼果で、2個がくっついて垂れ下がります。翼は直角~鈍角に開きます。

名前の由来は樹皮の煎じ汁で眼を洗うと眼病に効くことによります。樹皮にはロドデンドロールなど多くの有効成分が含まれており、煎じて飲むと目の疲労回復や肝機能回復に効果があるとされています。出雲市小境町にある一畑薬師は「目のお薬師様」として知られていますが、門前の各店ではめぐすりの木の飴やお茶が売られています。

秋の紅葉が美しく、庭木としても人気があります。この木を探すときには紅葉の時期に渓谷を歩くことをおすすめします。

〔津島辰雄〕



森林 の 研究



みーも博士

ニホンジカによる農林業の 被害を効果的に防ぐには

中山間地域研究センター
農林技術部 鳥獣対策グループ

■島根半島での生息、被害の実態

2011年末のニホンジカの生息数は、出雲北山山地で約950頭、湖北山地で約560頭と推定されています。これらの地域では、スギ、ヒノキへの角こすり害と水稻、果樹などの農作物への食害が発生しており、2011年の被害額は約430万円にのぼりました。これらの被害を防ぐためには、捕獲による生息数の低減と共に各種の被害回避策を講じる必要があります。

■造林木への角こすり害の対策

2004～2007年に樹幹への枝条巻き付けが実施された7か所のスギ、ヒノキ林において、角こすり害の回避効果を調査しました。各調査林の無設置木には13～100（平均65）%の被害が発生しましたが、設置木では0～20（平均6）%の被害に留まり、高い被害回避効果が認められました。ただし、無設置木の少ない調査林では、設置木に比較的多くの被害発生が認められたことから、被害を効果的に回避するためには、既被害木や間伐予定木を角こすりの対象木として残しておくことが必要であると考えられました。また、設置後6～7年が経過すると、巻き付けた枝条の16～90（平均49）%が落下したことから、樹幹への設置方法を検討する必要があります。

■農地への侵入防止柵の設置

近年、島根半島ではシカと共にイノシシの生息分布も拡大しており、両種に対応した侵入防止柵の設置が必要となっています。そこで、2008、2010年に両種対応型の電気柵（高さ1.6m、電線4～5段、下段の間隔20cm）を農地とカキ園の2か所に設置し、侵入防止効果を調査しました。調査期間中に電気柵内への侵入はほとんどなく、高い効果が認められました。ただし、漏電防止のための雑草の管理が必要です。（科長 金森弘樹）



枝条を巻き付けたスギ林



シカとイノシシに対応した電気柵（5段張り）



Toeiの「しあわせの家」は
安心・安全な自然素材としまねの木



- 国産材の土台、柱、梁、桁（松、杉、桧）（しまねの木70%以上使用）
- ぬくもりのある左官仕上げの珪藻土塗り壁
- 素足にやさしい杉無垢材のフローリング
- 自然素材[セルローズファイバー]を使った断熱工法
- 地震に強い軸組+耐力面材構造
- 熟練大工による手刻み加工

株式会社 藤栄工業

建設業知事許可(特)第2382号 宅地建物取引業知事免許第257号 一級建築士事務所知事登録第1955号
本社 松江市北田町22番13 TEL.0852-21-2055
出雲店 出雲市斐川町直江4624 TEL.0853-73-8080

「Toei」のホームページ

藤栄工業

検索



松井修吾さん (有限会社石東林業商会代表取締役): 写真左
竹下哲史さん (竹下木材有限会社常務取締役): 写真中央
石橋勇介さん (遼摩林業株式会社常務): 写真右
 ～力強く美しい、日本一の地松産地の誇り～

○3社とも松を扱う製材業社ですね

竹下さん: 中国山地の地松の良さをPRしています。松に悪いイメージを持っている人も多いのですが、短所は必ずしも短所ではないんです。

松井さん: 松はねじれの度合いが大きいのですが、(梁など) 組んだ後にねじれが起こると離れない、つまり家の構造材として強度が高いといえます。力強さと美しさを兼ね備えた松の「長所」を伝えることに力を入れています。

○会社としてのこだわりを聞かせてください

石橋さん: 希少性の高い松を、どんな要望にも応えられるように製材して管理することを心がけています。良いものをどのように調達していくかを常に考えています。

竹下さん: 伝統工法で家を建てようとするお客さんは天然乾燥材を希望するし、ねじれを極力小さくするためには人工乾燥の方がいい。お客さんの要望によって作り方・乾燥の仕方を変えています。

松井さん: お客さんの要望にすぐに対応できるよう、豊富な在庫で安定供給に努めています。乾燥材などでスムーズな施工をお手伝いすることも大切ですね。

○製材業の将来像をどう考えていますか?

石橋さん: 木材を使う可能性を考えれば、住宅以外にも目を向けていきたいです。家具はもちろんだけど、車のパーツとか。木は日本中にある資源なので、いろいろな有効活用が考えられます。その中で、製材業は住宅の材料供給のみからかわっていくのではないのでしょうか。

○今後の目標は?

松井さん: 近年、国産材で家を建てるのが浸透してきているなど感じています。

竹下さん: 県外での展示商談会で手応えもあったし、国産材に追い風が吹いているので、松の素材感を活かして県内・県外にがんばって売っていきたいですね。

石橋さん: そのためにはもっと視野を広げなければね。製材業をやっている木材の知識はつくけど、木材以外のことについても勉強したいです。

松井さん: 私たちが日本で一番良い松を製材していることは間違いありません。今後は大田市内の製材所みんなががんばって、大田が地松の日本一の産地と言われるようにしたいです。



【インタビューを終えて】

私たちのよりよい生活空間づくりのために努力を惜しまないみなさん。その「プロフェッショナル」の目は、日本一の松を扱うことの誇りと熱意で輝いていました。

森林の中で働く人のお手伝いをします

1. 林業労働者の募集
2. 新規就労者及び雇用主に対する研修
3. 林業就業促進資金の貸付
4. 林業雇用に関する情報の提供・相談その他の援助
5. 雇用改善のための啓発活動

島根県林業労働力確保支援センター (社団法人 島根県林業公社内)

松江市黒田町 432 番地 1 (島根県土地改良会館 3F)

TEL(0852)32-0253 FAX(0852)21-4375 E-mail shimane-roukakuc@forestry-shimane.or.jp



インフォメーション

島根県民の森
飯石郡飯南町小田

県民の森へ行こう！

県民の森ではトレッキング、木工教室等各種イベントを開催しています。自然や森の大切さ、木の温かさなどを、ご自身で感じてください。

3月のイベント情報

◆3月2日(土)
**スノーシューで
雪の森を歩こう**
〈定員20人〉



〈申込先〉 飯南町ふるさとの森 もりのす
(旧県民の森研修館)
TEL 0854-76-3119
※事前申し込みが必要です。



身近な自然に親しもう！
触れ合おう！

島根県立ふるさと森林公園
松江市宍道町佐々布

「里山自然塾」に参加してみませんか？

ふるさと森林公園を管理している島根県立緑化センターでは、公園内の自然を活用したイベントの一環として里山自然塾を年間11回開催しています。

2月～3月の講座のご案内

第10回◆2月10日(日) 定員20名

ハゼの実で和ろうそくを作ろう！

和ろうそくづくりに伝統的に使われているハゼの実で、じっくりとろうづくりを体験します。1人1本持ち帰れます。あなたも気持は職人！

第11回◆3月3日(日) 定員20名

ナラ枯れ問題と雑木林！燃料としての木！ 燻製を作りながら考えよう！

人と雑木林の絆を考えつつ、サクラやナラ等の原木を使って本格的燻製づくりを楽しみます。

◇参加料：各回1名300円 事前予約が必要です。

◇時間：各回9時30分受付開始 10時開講～15時終了
(昼食休憩1時間を含む)

◇会場：ふるさと森林公園 園内と学習展示館

◇集合場所：学習展示館に9時50分には集合ください。

◇問い合わせ、申し込み先：

ふるさと森林公園学習展示館

Tel/Fax 0852-66-3586

Eメール morifure@coffee.ocn.ne.jp

「匠の技

島根県立古代出雲歴史博物館企画展

「弥生木製品から出雲大社まで」のお知らせ

島根県立古代出雲歴史博物館では、企画展「匠の技—弥生木製品から出雲大社まで—」を開催します。我が国の文化は、木に代表されるといっても過言ではありません。その歴史を振り返るとともに、木製品の製作技術や、今春、平成の大遷宮を終える出雲大社に見られる檜皮葺技術などを紹介します。是非、ご来場下さい。

◆会期 平成25年1月18日(金)～3月17日(日)
◆場所 島根県立古代出雲歴史博物館
(島根県出雲市大社町杵築東99-4)



出雲大社本殿檜皮葺替え作業

もり
山陰の森林・環境を守るNPO法人や
ボランティア団体が結集しています。

森林を守るう！ 山陰ネットワーク会議

事務局 山陰合同銀行地域振興部内 松江市魚町10 TEL.0852-55-1820

サンケイの松くい虫防除資材

多目的使用(空中散布・地上散布)ができる	伐倒木用くん蒸処理剤
スミバイン®乳剤	キルバー®40
頼れる松枯れ防止用散布剤	伐倒駆除剤
モリエート®SC	バインサイド®S油剤D
ナラ枯れ予防用樹幹注入剤	樹幹注入剤
ウッドキング®SP	グリーンガード®エイト

お問合わせは最寄りの県森連・森林組合へ

サンケイ化学株式会社
大阪市淀川区西中島4-5-1 TEL 06(6305)5871

土木工事関係技術書
新刊!

「島根県公共工事共通仕様書」

上巻・下巻 2分冊 5,775円

平成24年4月1日改訂版

島根県農林水産部・土木部受注工事に必携！

ご購入希望の方は、下記へご連絡ください。申込用紙をFAXにてお送りいたします。ご購入の上ご返送をお願いします。

ご注文・お問い合わせは
ハーベスト出版【株谷口印刷内】
TEL 0852-36-9059 FAX 0852-36-5889
URL <http://www.tprint.co.jp/harvest/> E-mail: harvest@tprint.co.jp 〒690-0133 島根県松江市東長江町902-59

島根県の恵み豊かな自然、
緑豊かな森林を撮ろう!!

2013『しまねの森林』フォトコンテスト

●テーマ 「しまねの森林」

島根県の森林・山々、シンボリックな樹木、森と人とのふれあい、林業、山の幸…。森林の中での発見や、森林に入らなければ見えない風景。あなたが見つけた「しまねの森林」を写真に撮ってご応募ください。(スナップ写真大歓迎)

●応募作品

一人5点まで応募いただけます。ただし、島根県内で撮影した未発表のものに限ります。(組写真不可、デジタル写真は可)

●写真サイズ

2Lサイズ～A3サイズとします。(台紙貼り付け不可)

●応募方法

必要事項を記入した応募用紙を作品の裏側にセロテープでとめてご応募下さい。

●応募締切

平成25年7月31日(水) 当日消印有効

●応募・お問い合わせ先

「しまねの森林」発行委員会事務局
〒690-8501 島根県松江市殿町1番地
島根県庁林業課林政企画グループ TEL0852-22-5163

●表彰

最優秀賞1点(賞状・賞金3万円) 入選3点(賞状・図書カード5千円)
優秀賞2点(賞状・賞金1万円) 佳作5点(賞状・図書カード3千円)
※同一の応募者の方の重複しての受賞はありません。

●審査

主催者が委嘱する審査委員会において選考、決定します。
森林・林業総合情報誌「しまねの森林」(No.33)平成25年10月号の誌面に入賞作品を掲載のうえ発表します。また、入賞者には直接通知します。

☆こちらの募集要項は、島根県農林水産部林業課HPから印刷できます☆

2013しまねの森林フォトコンテスト [検索](#)

●応募上の注意

- ◆人物を被写体とする場合は、応募に際しては必ず本人の承諾を得て下さい。
- ◆入賞作品の著作権は、主催者に帰属します。使用したフィルム(ポジ、ネガ)、画像データ(CD-Rなどのメディア)を後ほど提出していただきますので保管をお願いします。
- ◆応募作品は原則として返却しません。ただし、返信用封筒(切手貼付、宛名明記)を同封で応募のあった返却希望者には、審査終了後返却します。入賞作品は返却しません。
- ◆入賞作品は、「しまねの森林」ほかの広報に使用します。
- ◆入賞作品の広報にあたっては、氏名を公表します。
- ◆応募用紙に記載された個人情報、入賞通知などの連絡にのみ使用し、その他の目的では一切使用しません。

主催/「しまねの森林」発行委員会

2013「しまねの森林」フォトコンテスト 応募用紙

住所 〒 _____

TEL () _____

氏名 () 才 _____

職業または学校名 _____

撮影場所 _____ 市町村 _____

撮影年月 平成 _____ 年 _____ 月 _____ 日

作品タイトル _____

木造建築の未来を築く。「しまね木造塾」コアスタッフ

- ▶ アトリエ SHUN
- ▶ 宇佐美建築設計室
- ▶ 蔵本総建コンサルタント
- ▶ 建築設計事務所 飴屋工房
- ▶ 田中まさこ設計室
- ▶ 田中屋工房
- ▶ 中村建築設計事務所
- ▶ 村上建築設計事務所
- ▶ 渡邊設計工房(株)
- ▶ (有)万設計

森林は、いつも危険と隣りあわせ

森林国営保険 に入りませんか



大量積雪による幹折れ、根返りなどの損害



山火事で受けた損害

- 樹種、林齢に制限はありません。(天然林、竹林は除く)
- 1年単位で、ご希望の年数で加入できます。
- 火災、風害、水害、雪害、干害、凍害、潮害、噴火災の8つの自然災害が対象。

最寄の森林組合・森林組合連合会・県庁森林整備課までお気軽にお問い合わせください。

現地フラッシュ

林業普及
レポート

農林大
だより

広域

平成24年度森林作業道現地検討会(第2回)を開催

- 日時：平成24年12月11日(火)
- 場所：雲南市掛合町穴見地内森林



県庁林業課

URL : <http://blog.goo.ne.jp/f-kentyou/>

松江

斐伊川流域住民交流会

- 日時：平成24年11月11日(日)
- 場所：松江市忌部町



東部農林振興センター

URL : http://www.pref.shimane.lg.jp/toubu_norin/matu_nourin/matu_fore/blog/cms/

雲南

「顔の見える木材での家づくりツアー in 雲南」開催

- 日時：平成24年11月18日(日)
- 場所：雲南市大東町



東部農林振興センター雲南事務所

URL : <http://blog.goo.ne.jp/f-kisuki/>

出雲

しまねの農林水産業・農山漁村「頑張っているリーダー」表彰～出雲管内からは須山木材(株)が受賞!～

- 日時：平成24年11月13日(火)
- 場所：松江市 県庁



東部農林振興センター出雲事務所

URL : <http://blog.goo.ne.jp/f-izumo/>

浜田

「原木乾しいたけ基礎研修会」開催

- 日時：平成24年10月18日(木)
- 場所：みどり会館(浜田市金城町)



西部農林振興センター

URL : <http://blog.goo.ne.jp/f-hamada/>

県央

自分を守るためのチェーンソーワークを身につけよう!～GIT林業技術研修会～

- 日時：平成24年11月1日(木)・2日(金)
- 場所：大田市山口町【三瓶ふれあい広場 木工館ほか】



西部農林振興センター県央事務所

URL : <http://blog.goo.ne.jp/f-kawamoto/>

益田

第3回高津川流域木の家コンテスト

- 日時：平成24年11月11日(日)
- 場所：益田市あけぼの本町 山陰中央新報益田総局



西部農林振興センター益田事務所

URL : http://blog.goo.ne.jp/f-masuda_001/

隠岐

森林作業道実務演習

- 日時：平成24年11月20日(火)
- 場所：隠岐の島町地内



隠岐支庁農林局

URL : http://blog.goo.ne.jp/f-oki_001/

農林大

林内作業車による集材作業安全衛生教育

- 日時：平成24年12月3日(月)～4日(火)
- 場所：中山間地域研究センター



島根県立農林大学校林業科

URL : <http://blog.goo.ne.jp/f-nodai/>

森林・林業総合情報誌

しまねの
森林 30
NO. 30
平成25年1月
通巻270号
SHIMANE no MORI

発行：「しまねの森林」発行委員会

島根県・島根県森林組合連合会・島根県林業改良普及協会・島根県森林協会

島根県緑化推進委員会・島根県林業公社・島根県木材協会・島根県猟友会

独立行政法人森林総合研究所森林農地整備センター松江水源林整備事務所

協力：島根県農林水産部 林業課林政企画グループ

発行日：平成25年1月31日

ホームページアドレス：林業課 <http://www.pref.shimane.lg.jp/ringyo/>

森林整備課 <http://www.pref.shimane.lg.jp/shinrinseibi/>

